

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター

所 管 課 森林環境部 自然共生推進課

指定管理者 公益財団法人キープ協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度				
指定管理者名	出資 法人	指定期間		委託料総額 (単位:円)	
財団法人キープ協会		H18.4.1	～	H21.3.31	3年
公益財団法人キープ協会 (H24.3.31までは財団法人)		H21.4.1	～	H26.3.31	5年
公益財団法人キープ協会		H26.4.1	～	H31.3.31	5年
公益財団法人キープ協会		H31.4.1	～	R5.3.31	4年
公益財団法人キープ協会		R5.4.1	～	R9.3.31	4年

2 施設の概要

所 在 地	北杜市大泉町西井出石堂8240-1
設 置 年 月 日	平成6年11月28日
設 置 根 拠 (法 律 、 条 例 等)	山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター設置及び管理条例
設 置 目 的	恵み豊かな自然の中で、自然環境に関する情報と学習の機会を提供し、もって本県の良好な環境の保全と継承に資するため。
主 な 業 務 の 内 容	(1)施設維持保全業務 ・施設及び設置器具の維持保全業務を行う。 (2)自然情報提供業務 ・八ヶ岳南麓の自然に関する情報の提供業務を行う。 (3)学習体験機会提供業務 ・自然環境に関する知識の習得のための体験学習の機会の提供業務を行う。
主 な 施 設 内 容 (定 員 等)	○敷地面積 6,596m ² ○建物面積 884m ² ○建物の構造 鉄骨造(外周・下地木造)1階建 ○施設の内容 ・展示ホール、交流コーナー 236.34m ² ・視聴覚ホール 196.38m ² ・特別展示ホール 116.64m ² ・園地(見本園等) 2,018m ² 、自然観察路 1,270m ・駐車場、エントランス、事務室、機械室、倉庫等
備 考 (改築工事等の状況、一括管理施設 等)	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
収入合計	38,815,000	38,815,000	38,815,000	39,036,387	39,026,616	
支出合計	38,926,043	38,923,507	38,892,369	39,345,304	39,360,549	
収支差額	△ 111,043	△ 108,507	△ 77,369	△ 308,917	△ 333,933	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利 用 実 績	40,798人	44,563人	76,520人	75,454人	96,788人	入館者数
利 用 者 満 足 度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえど満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和6年度)

年間の総入館者数は96,788人と、目標数を上回ることができた。ホームページのリニューアル等、前年度からの利用促進の取り組みが結果にあらわれたほか、令和5年度末に完了した自然観察路の改修工事も追い風になったと考える。しかし冬期の利用者数は鈍化したので、冬の魅力を発信する自然体験プログラムや館内展示等に今後も注力し、冬期の利用促進を図っていく必要がある。

アンケートにより得た利用者満足度の状況は、全ての項目において「どちらかといえど満足」「不満」の回答ではなく、施設全般の満足度では9割超が「満足」だった。

建物は築30年を超えており、令和7年度には長寿命化改修工事を予定しているが、利用者の安全性と快適性を第一に、日常点検や定期的な美化に努めるほか、不具合を確認したときは、所管課と協議の上、速やかに修繕等の対応を図っていく。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和6年度)

入館者数は目標である80,000人を大きく上回り、目標割合も121%と前年から大幅に上昇した。

利用者アンケートによる満足度調査においても、評価は総じて前年を上回っており、特に利用者への接遇や催物・事業内容の満足度は90%後半と非常に高い評価を得ることができた。

今後も、利用者のニーズに対応した事業経営を行いつつ冬期の利用促進も図るなど、年間を通してより幅広い自然体験学習の機会の提供を望む。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和6年度)

利用者からの要望に基づき自然観察路テラスにベンチを設けるなど利用者の立場に立った対応がとられた。また繁忙期においては、駐車場に誘導看板を設置するなど利用者の安全確保に努めていた。冬期には、降雪後の自然観察路や周辺道路の状況を随時フェイスブックに投稿するなど、積極的な情報発信に努めており、季節の変化に応じた取り組みが行われた。年度テーマに掲げる「アクセシブル(利用しやすい施設)」に基づき、利便性や安全性、利用状況や季節の変化に応じて、サービス向上に努めたことにより、満足度調査の評価向上につながった。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立ハケ岳自然ふれあいセンター
 所 管 課 森林環境部 自然共生推進課
 指定管理者 公益財団法人キープ協会

1 利用状況

(単位:人、%)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利 用 者 数	入館者数	40,798	44,563	76,520	75,454	96,788
	(内、事業参加者数)	(6,040)	(11,837)	(23,025)	(21,853)	(25,147)
	利用者数合計	40,798	44,563	76,520	75,454	96,788
	目標値	100,000	100,000	100,000	80,000	80,000
利 用 率	実績／目標割合	40.8%	44.6%	76.5%	94.3%	121.0%
	目標値の設定方法	平成25～29年度の利用者数平均値			令和3年度利用者数の 175%	
利 用 率	稼働率等(利用率)	149人/日	156人/日	238人/日	234人/日	302人/日
	稼働率等(利用率) の算定方法	利用者人数／営業日数(R6:320日)				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設 内 容 等	北杜市オオムラサキセンター:展示室、視聴覚室等
----------------	-------------------------

3 補修工事等の状況(令和6年度)

(単位:円)

管 浄化槽設備蓋交換工事	416,900
管 貸与車両車検 外7件	443,138

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施

*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和6年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 入	A 収入額計	38,815,000	38,815,000	38,815,000	39,036,387	39,026,616
	指定管理委託料	38,815,000	38,815,000	38,815,000	39,036,387	39,026,616
支 出	B 支出額計	38,926,043	38,923,507	38,892,369	39,345,304	39,360,549
	人件費	22,766,545	22,795,113	22,608,953	22,856,393	22,977,768
	修繕費	1,254,094	1,575,106	1,118,110	1,228,622	860,038
	光熱水費	1,203,201	1,528,556	1,729,612	1,740,922	1,592,477
	賃金	1,920,000	1,920,000	1,920,000	1,920,000	1,920,000
	消耗品費	2,950,991	2,089,170	1,844,678	1,801,863	1,747,720
	謝金等	568,798	553,049	653,733	364,366	395,005
	通信運搬費	459,814	469,733	438,966	428,319	415,813
	広報費	296,638	264,862	266,892	335,259	308,751
	使用料・賃借料	61,180	144,776	368,960	368,960	516,862
	その他	2,942,734	2,832,610	2,767,585	3,005,752	2,932,454
	外部委託費	4,502,048	4,750,532	5,174,880	5,294,848	5,693,661
	清掃業務	2,565,671	2,644,958	2,780,250	3,024,340	3,093,640
	警備業務	277,200	277,200	277,200	277,200	286,000
	浄化槽業務	810,156	736,720	752,956	776,716	782,216
	消防設備	165,000	165,000	165,000	206,250	165,000
	駐車場警備		198,000	206,800	283,800	609,455
	法定建築物点検		201,300			180,000
	その他(灯油タンク点検等)	684,021	527,354	992,674	726,542	577,350
	外部委託比率	11.6%	12.2%	13.3%	13.5%	14.5%
	県への納付金					
収支差額(A-B)		△ 111,043	△ 108,507	△ 77,369	△ 308,917	△ 333,933
一人当たり指定管理者委託料*		951.4	871.0	507.3	517.4	403.2

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
C 収入額計	689,266	622,138	682,445	936,979	1,003,821
D 支出額計	500,212	423,482	488,435	664,363	717,806
収支差額(C-D)	189,054	198,656	194,010	272,616	286,015

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	環境教育関連教材の販売	一般	展示ホール
2	自然体験の快適性と満足度向上を目的としたグッズの販売	一般	展示ホール
3			

7 利用者満足度

実施方法等	(1) 実施時期: 令和6年4月～令和7年3月 (2) 実施方法: ①施設利用者アンケート ②事業参加者アンケート (3) アンケート回収数: アンケート回収数と有効回答数は各項目に記載の通り (有効回答数／アンケート回収数)			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
展示内容(527/527)	93.9%	6.1%		
設備・備品状況(523/528)	88.1%	11.9%		
利用者への接遇(529/531)	99.4%	0.6%		
催物・事業内容(318/318)	98.7%	1.3%		
施設全般の満足度	96.4%	3.6%		
利用者の主な意見	<p>【意見等】</p> <p><センターが独自に掲げた年度テーマ「利用しやすい施設」に関する意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドウォークが楽しかったです。子どもが学校に行けていない日々なので、ここでの学びは本当にありがとうございます。 ・赤ちゃん用のベッド(おむつ交換台)を使わせていただき、ありがとうございました。 <p><生物多様性の発信に関する意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物に関する展示や書籍など見どころが多いので、また来たいと思います。 ・生物の多様性を知ることができてうれしかったです。 <p><利用促進(関連団体・施設との広報連携)に関する意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(山梨県森林公園)金川の森でチラシを見て、センターを知りました。 <p>【要望等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月ごとにみられる植物や野鳥の写真があると良い。 ・パンフレットのコーナーを、地域別・場所別に置いてくださると、目的の物が見つかりやすくて助かる。 			
利用者の意見への対応	<p>【要望等への対応】</p> <p>「月ごとにみられる植物や野鳥の写真があると良い。」</p> <p>展示ホール壁面のスペース等を用いて、センター周辺で見られる植物や野鳥の情報を写真付きで掲示し、定期的に内容を更新するようにした。</p> <p>また、ホームページの「自然情報」ページにも合わせて掲載した。</p> <p>「パンフレットのコーナーを、地域別・場所別に置いてくださると、目的の物が見つかりやすくて助かる。」</p> <p>上記意見を踏まえて、種類ごとに所定の設置場所を決めて、棚やラックに並べるようにした。</p>			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>法定建築物点検をはじめ、設備の法定点検や保守管理業務の一部は専門業者に委託し、管理基準に基づいて適切に行われたことを確認した。</p> <p>令和6年3月に改修を終えた自然観察路ならびにテラスは、利用者の増加を見込み、巡回点検と周辺整備を強化し、利用者の安全確保に努めた。</p>	<p>業務計画や業務仕様書に基づき、適正な維持管理が実施されている。また日常的な点検のほか、改修後の施設についても巡回点検や周辺整備を強化するなど、利用者の快適性と安全性の確保に努めている点も評価できる。</p> <p>引き続き、適正な施設管理を望む。</p>
運営業務	<p>生物多様性の理解促進を図るため、生物多様性をテーマにした自然体験学習事業の企画運営に注力し、関連事業実施数は県が求めるサービス水準を上回ることができた。</p> <p>年間を通じて魅力的な自然体験学習事業の企画運営を行いつつも、特に冬の利用促進に結びつくよう、冬の自然体験プログラムの強化を図っていく。</p>	<p>独自に年度テーマを設け、関連事業も意欲的に実施されている。</p> <p>冬期利用の促進など、閑散期の解消を図る企画運営を計画するなど、積極的な集客を図る姿勢は高く評価出来る。</p> <p>利用者への接遇は非常に満足度の高い評価を得ており、引き続き魅力的なサービスの提供を期待する。</p>
利用状況	<p>自然観察路改修等も追い風となり、総入館者数は昨年度を上回ることができた。特に個人利用者の増加が顕著だった。団体利用の増加も図るべく、管理運営に支障がないと判断した場合は、休館日にも特別に開館し、学校団体等の利用を受け入れた。</p> <p>新たな利用者を増やすために、パンフレットの改訂等、自己媒体の充実化も行つたが、これと並行し、メディアへの露出や地域との連携等、様々な方法での発信を強化していく必要がある。</p>	<p>ホームページのリニューアル等、前年度から行われている意欲的な取り組みが結果にあらわされたほか、令和5年度末に完了した自然観察路の改修も来客者の増加につながる結果となった。</p> <p>更なる利用層の拡大を図り、利用者増加につながるような取り組みを望む。</p>
収支状況	<p>科目によっては予算対比で増減があつたが、全体ではほぼ予算通りに執行できた。再委託先の人事費高騰等により委託費が増加しているなか、消耗品費等を削減することで適切な予算執行となるよう努めた。</p> <p>このほか省エネルギー推進に取り組んだ結果、光熱水費のうち、電気料については基準額を下回ることができた。</p>	<p>昨今の社会事情により人件費の高騰は避けられない状況にある中で、消耗品の見直しを行うなど予算執行に対して計画的に取り組んだ点は評価できる。</p> <p>今後も施設の老朽化に伴う修繕工事が見込まれるが、利用者の利便性や安全性を十分に確保しつつ、経費の節減にも配慮した、計画的な予算執行を望む。</p>
自主事業	<p>環境教育関連教材や自然体験の快適性や満足度向上を目的としたグッズの販売を年間を通じて行った。キャッシュレス決済の運用や、商品の入れ替え等により、前年度より収入増となった。引き続き、センターの設置目的に合致し、利用者のニーズに応じた商品内容での販売を行っていく。</p>	<p>キャッシュレス決済の導入により、利用者の利便性が向上したこと、グッズ商品の入れ替え等を行うなどの積極的な販売施策により、収入増につながったことは評価できる。今後も利用者の利便性や満足度の向上につながる事業の継続を望む。</p>
利用者満足度	<p>アンケート結果のうち、「施設全般の満足度」は前年度に続き「満足」の回答が9割以上で推移した。また、いずれの項目でも「どちらかといえば不満」「不満」を選択した回答はなかった。特に「利用者への接遇」「催物・事業内容」のポイントが高く、これを強みとできるよう、利用者の意見や要望を踏まえながら、サービスのさらなる向上に取り組む。</p>	<p>施設全般の「満足」の比率が96%以上と非常に高く、高品質なサービスを提供している点は評価できる。</p> <p>引き続き、利用者の意見や要望を踏まえ、質の高いサービスの提供を望む。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

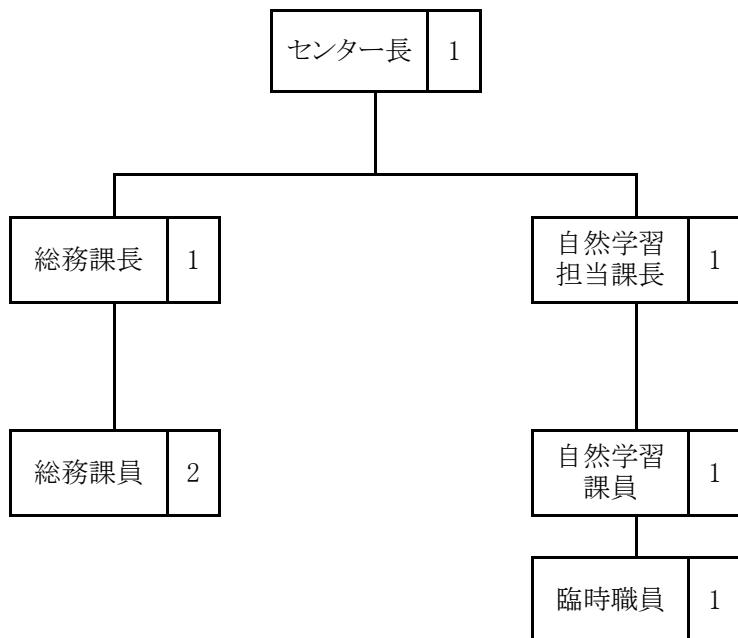
9 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
自然環境学習の機会の提供を目的とした自然体験プログラムへの参加促進	コロナ前のH29～R1年度の平均実績1,850人に110%を加算した値に前年度の減少率59%を加味した値を目標とし、目標値を834人に設定。 実績は1,530人と目標を達成することができた。	今後も自然体験プログラムへの参加を促進するとともに、SNS等を活用した情報発信の強化、周知をすることで施設利用者以外への自然環境教育の機会の充実を図る。
小中学校の総合学習や社会教育の場などの提供を行うことを目的とした団体利用の促進	H29～R1年度の平均実績に110%を加算した値を目標とし、目標値29校に設定。 実績は24校と目標を達成することはできなかった。	今後もより多くの県内小中学校へ働きかけ、小中学校のニーズに合致したサービスを提供するとともに、利用実績のある小中学校には、声かけや利用案内などのPR活動などを行い、再利用を促す。 また、近隣の「八ヶ岳少年自然の家」などの研修施設と連携を強化し、チラシの設置や研修会でのPR活動を随時行い、県内小中学校の利用を促進する。
自然環境や文化、生物多様性の普及を目的とする館内展示の増加	毎月2展の新規展示を目標とし、目標値を22展に設定。 実績は55展であり、目標を大きく達成することができた。	今後は八ヶ岳南麓の自然や文化に興味や関心を抱かせるような館内展示を充実させ、自然環境についての理解を深める機会を拡大していくこととする。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和6年4月1日現在



センター長	1人
課長	2人
一般職員	3人
臨時職員	1人
合計	7人